

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			1人あたり6.78㎡あり、埼玉県指定（2.47㎡）はクリアしております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			1日あたり5人～6人配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			屋外の出入口にスロープを設置したりして配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		法人全体の管理者・児発管会議を月に1回設けており、事業所会議も月に1度行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート結果を職員間で共有し、改善につなげられるようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		機会は少ないですが、外部の方の受け入れを行う事があります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員研修を行っております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者のニーズや課題の整理表などを使用しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			日常生活・認知・行動・コミュニケーション・学習・態度などの小項目が入った法人統一のアセスメントシートを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			主に常勤職員会議などで立案し実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			試行錯誤しながら考えております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日々、お子さんにあった課題を提供できるよう心がけています。長期休暇では外出等も含めて支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動や集団活動だけではなく、小集団活動も取り入れ、お子さんに合わせた放課後等デイサービス計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼、昼礼で確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の支援記録を確認しながら常勤職員で打ち合わせを行い情報共有をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			複数の職員でモニタリングを行い判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			行っています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者や管理者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	対象の児童がいませんが、その様な場合は整備します。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	児童発達支援事業所からは、情報共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援専門員とともに情報共有しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	地域の児童発達支援センターと連携し、助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	児童館に行った際に他のお子さんと同じスペースで遊ぶ機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	参加する機会がまだありません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や面談等で情報共有をしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	行っていません。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	お伝えできる範囲内で行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は行っていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	苦情受付体制は整備されております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		紙媒体の通信を定期的に発行している他、毎月の活動予定の配布をしています。また、SNSで活動の様子等も配信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳・電話・面談等にて行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域の企業などにお子さんの作品を展示してもらうなど活動内容を紹介する機会を設けています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルを配布しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		1年に数回、避難場所である大宮商業高校まで徒歩で避難訓練を行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1度埼玉県研修に職員を参加させ、それを元に事業所内でも研修を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		対象の児童はいませんが、書面にて説明し、確認することになっています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者への聞き取りを中心に医療的な内容を情報共有しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			共有しています。